

第9期(令和6~8年度)練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 個別事業一覧

施策	番号	令和8年度目標	3か年の取組	令和6年度末時点実績
施策1 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	1	◎元気高齢者の活躍の場を拡大		
	1-1	元気高齢者介護施設業務補助事業の充実	充実	対象施設:特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム、デイサービス 実績 44施設 71名
	1-2	★スマホ相談員の養成・派遣の実施	養成・実施	相談員の養成人数 4人 相談会の実施回数 79回
	1-3	★高齢者と地域団体とのコーディネート件数 年間300件	年間300件	年間458件
	2	◎シニアセカンドキャリア応援事業の充実		
	2-1	シニアセカンドキャリア応援事業の充実	充実	講座実施 6回 受講者 延149人
	3	◎デジタル格差解消を目指した取組の推進		
	3-1	★高齢者向けスマートフォン教室の充実	充実	開催数 834回 参加者 4,030人
	3-2	★相談窓口の設置	実施	はつらつセンタースマホ相談窓口 参加者 1,195人
	3-3	★スマホ相談員の養成・派遣の実施【再掲:取組1】	養成・実施	相談員の養成人数 4人 相談会の実施回数 79回
	4	◎〇街かどケアカフェの充実		
	4-1	常設型 街かどケアカフェの実施 計9か所	3か所開設 1か所開設準備	計6か所
	4-2	地域サロン型 計41か所	9か所増	計37か所
	4-3	出張型 街かどケアカフェ事業の充実	充実	実施(27箇所)
	5	フレイル予防の充実		
	5-1	◎★フレイル予防アプリ「フィット&ゴー」の充実	充実	登録者数 3,088人
	5-2	◎★公衆浴場活用事業「フロ・マエ・フィットネス」の充実	充実	9か所 136回実施 参加人数延1,540人
	5-3	◎はつらつシニアクラブの実施	実施	18か所 36回実施 参加人数982人
	5-4	★成果連動型民間委託契約方式(PFS)の導入	実施	高齢者筋力向上トレーニング事業 (1教室全23回・年間21教室実施) ・利用者 162人 ・修了者 133人 (全23回中、16回以上出席した人) ・改善者数 修了者のうち約50%
	5-5	フレイル予防サポーターの養成・活動支援	実施	フレイル予防サポーター育成研修1回 参加者数 30人 通いの場立ち上げ 3か所
	5-6	練馬区オリジナル三体操の普及啓発	充実	実施 ①施設・団体対象講習会 ・指導員派遣 いいきき体操 265人/15回 ゆるらく体操 329人/20回 お口体操 138人/12回 ・お口高齢者施設研修 85人/1回 ・お口いきデイ・ケアカフェ等 292人/24回 ②区民向け講習会 ・お口体操講習会 69人/6回 ・いいきき体操講習会 62人/5回 ・すこやか健口教室 73人/2回 ・運動リーダー育成講座 70人/3回 ③練馬区健康体操普及会登録人数 119人 ④ボランティア団体研修会 146人/3回

(施策1 参考指標) ・65歳健康寿命(東京都「65歳健康寿命(東京保健所長会方式)」(毎年))
 ・介護予防・フレイル予防の取組状況(高齢者基礎調査(3年ごと))
 ・地域活動への参加状況(高齢者基礎調査(3年ごと))

第9期(令和6～8年度)練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 個別事業一覧

施策	番号	令和8年度目標	3か年の取組	令和6年度末時点実績
施策1 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	6	◎〇「高齢者みんな健康プロジェクト」の拡充		
	6-1	★実施体制の強化	充実	企画・調整(保健師)1人増 高齢者保健指導専門員 2人増
	6-2	個別訪問事業の実施	充実	個別訪問実人数 296人 延べ支援人数 493人
	6-3	講座・教室事業の充実	充実	講座・教室 実施回数 220回 参加人数 延べ 2,887人
	6-4	★練馬区薬剤師会との連携による服薬指導・健康相談の実施	実施	個別相談実人数 66人 延べ相談人数 108人 お薬・健康相談会 実施回数/延べ参加人数 6回/39人
	7	リハビリテーション提供体制の充実		
	7-1	地域リハビリテーション活動支援事業の実施	実施	・自主活動支援 42団体 ・自立生活支援 延42人
	7-2	★リハビリテーション専門職による転倒予防講座・健康相談会の実施	充実	講座・健康相談会 実施回数 54回 参加人数 延べ 821人
	7-3	★リハビリテーション専門職によるオンラインツールを活用したフレイル予防事業の実施	実施	参加者 1,838人

(施策1 参考指標) ・65歳健康寿命(東京都「65歳健康寿命(東京保健所長会方式)」(毎年))
 ・介護予防・フレイル予防の取組状況(高齢者基礎調査(3年ごと))
 ・地域活動への参加状況(高齢者基礎調査(3年ごと))

第9期(令和6~8年度)練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 個別事業一覧

施策	番号	令和8年度目標	3か年の取組	令和6年度末時点実績
施策2 高齢者を支える地域との協働の推進	8	◎地域包括支援センターの増設・移転・担当地域見直し		
	8-1	増設場所の決定	決定	検討
	8-2	5か所移転	5か所移転	【大泉学園地域包括支援センター】 ・9月2日、東大泉地区区民館の建物内に移転・開所 ・名称を「大泉学園通り」に変更 【練馬ゆめの木地域包括支援センター】 ・R7年3月31日、高野台デイサービスセンター内に移転 名称を「高野台西」に変更 ・関係者による打合せの実施 ・工事 【関町地域包括支援センター】 ・R7年3月24日、関区民センター内に移転 ・関係者による打合せの実施 ・工事 【大泉地域包括支援センター】 ・R7年3月24日、リズモ大泉学園内に移転 ・関係者による打合せの実施 ・工事
	8-3	担当地域見直し(石神井地区)	担当地域見直し(石神井地区)	・練馬ゆめの木包括の移転に伴い、令和7年4月から担当地域を変更 ・関係各所への周知
	9	地域包括支援センターの認知度の向上		
	9-1	地域包括支援センターの認知度の向上	実施	相談件数 214,352件
	10	◎生活支援体制整備事業の拡充		
	10-1	★生活支援コーディネーター体制の拡充	27人体制27地区	27人体制27地区
	10-2	★高齢者と地域団体とのコーディネート件数 年間300件 【再掲:取組1】	年間300件	年間458件
	10-3	★地域資源情報の登録・共有 (介護サービス事業所を除く)	計1,080件	566件 令和6年度:540件 令和7年度:810件 令和8年度1,080件
	11	高齢者見守りの推進		
	11-1	◎高齢者在宅生活あんしん事業 年間 2,700人	年間2,700人(300人増)	登録者数2,366人 ※利用者実人数(廃止者含む)2,870人
	11-2	ひとり暮らし高齢者等訪問支援事業の実施	実施	訪問件数 年間15,231件
	11-3	◎★終活支援窓口の設置	実施	・「私の生き方ノート」配布。 ・「私の生き方ノート」記入支援セミナー実施。 ・終活フェスタへの参加。 ・終活相談窓口の広報物の作成と配布。 ・終活事業の説明や講師派遣対応 6件 ・終活をテーマとした講演会の開催 ・相談実績 339件 ・専門相談会 24回
	12	◎重層的な支援体制の強化		
	12-1	★アウトリーチ型の支援体制の強化	充実(4人体制)	充実(4人体制)
	12-2	★社会参加に向けた居場所支援の充実	充実	実施
	13	◎ヤングケアラーへの支援の実施		
	13-1	★学校とスクールソーシャルワーカーの連携による早期発見の充実	充実	充実
	13-2	★ヤングケアラーコーディネーターの配置	配置	配置
13-3	★一人ひとりに応じた支援の実施	充実	充実	
14	◎避難行動要支援者対策の推進			
14-1	★避難行動要支援者名簿の随時更新	更新	・令和6年1月に登録者全員(31,205人)に現況調査を送付。 ・現況調査の返送数は16,649人	
14-2	★個別避難計画の作成 計 22,000人	作成 17,400人 新規登録者分	・現況調査に合わせて個別避難計画の作成についての調査票を全員に送付。 ・のべ10,801人が個別避難計画の作成完了。	
14-3	★名簿・計画を活用した訓練の実施	実施	・震災総合訓練にあわせて、避難拠点等で安否確認とりまとめ訓練を実施。 ・避難拠点で安否確認訓練を実施。	
14-4	★福祉避難所への直接避難の検討、試行実施、拡大検討	試行実施 拡大検討	・福祉避難所に指定されている施設の施設長や所長に意見を伺い、直接避難の方法等の検討を進める。 ・福祉避難所指定施設にて直接避難の図上訓練を実施。	

(施策2 参考指標) ・孤立感(高齢者基礎調査(3年ごと))
 ・地域包括支援センターの相談件数
 ・地域包括支援センターの認知度(高齢者基礎調査(3年ごと))
 ・看病や世話をしてくれる人の状況(高齢者基礎調査(3年ごと))

第9期(令和6~8年度)練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 個別事業一覧

施策	番号	令和8年度目標	3か年の取組	令和6年度末時点実績
施策3 認知症高齢者への支援の充実	15	認知症の相談体制の充実と適時・適切な医療・介護の提供		
	15-1	◎もの忘れ検診の充実	充実	受診者数 693人 実施医療機関128か所
	15-2	◎★介護サービス事業所と連携した相談窓口	実施	相談件数 19件 実施事業者 2か所
	15-3	認知症専門相談(認知症初期集中支援チーム)の実施	実施	認知症専門相談(認知症初期集中支援チーム) 開催36回 相談61件
	15-4	◎介護・医療事業者連携	実施	・27か所(地域包括支援センター) ・医療・介護連携推進員 27名 ※保健師等と兼任。
	16	早期からの認知症予防活動の充実		
	16-1	認知症予防講座・講演会の実施	実施	・認知症予防プログラム(自主グループ立ち上げ10グループ) ①脳活体操 3回 参加者数 延372人 ②スマホで脳活 4回 参加者数 延406人 ③絵本読み聞かせ 2回 参加者数 延587人 ④予防講演会(1月) 150人参加(メイン会場・サテライト会場・Zoom)
	17	地域における認知症への理解の促進		
	17-1	チームオレンジ活動の実施(本人ミーティング・認知症サポーターの活用)	実施	①認知症サポーター養成講座 受講者数1,639人 53回実施(累計 37,379人) ②チームオレンジ活動実施数388回
	17-2	「N-impro(ニンプロ)」を活用した認知症対応研修の実施	実施	・ニンプロリーダーの養成 累計259人 ・ニンプロ研修、体験会の実施 614人/32回
	18	家族介護者への支援の拡充		
	18-1	◎★三療師会と連携した身体的負担を軽減するサービスの実施	実施	申込者数 40人 延利用者数 72人
	18-2	★地域包括支援センターにおけるオンライン相談の実施	実施	令和7年度の地域包括センター長会における各センター長との協議、受託法人との協議を実施し、オンライン相談に向けた環境等に係る確認や環境の整備に要する費用等について確認をすることを決定した。
	19	権利擁護支援事業の充実		
	19-1	◎★終活相談窓口の設置【再掲:取組11】	実施	・「私の生き方ノート」配布。 ・「私の生き方ノート」記入支援セミナー実施。 ・相談実績 339件 ・専門相談会 24回
	19-2	◎★権利擁護事業の充実	充実	・新たに「権利擁護について」の研修を実施。(市民後見人等養成研修を関係機関に公開) ・親族後見人サポートとして懇談会を実施。
	19-3	★介護者による虐待防止の啓発	実施	・関係機関連絡会・研修会 :52回
	20	◎在宅療養ネットワークの強化と医療提供体制の充実		
	20-1	練馬区医師会医療連携・在宅医療サポートセンターと連携した在宅医療提供体制の充実	充実	医師会在宅医療推進協議会への参加:4回 医師会在宅医療推進強化事業小委員会:2回
20-2	介護・医療事業者連携【再掲:取組15】	実施	・27か所(地域包括支援センター) ・医療・介護連携推進員 27名 ※保健師等と兼任。	
20-3	★ACPの普及啓発	実施	・講演会:3回実施 516名参加 ・在宅療養ガイドブックの配布(ACP掲載) ・ACP周知セットの配布	
21	◎練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備			
21-1	開設	開設	工事 ※令和7年4月開設	
22	在宅生活を支える医療と介護サービス基盤の整備			
22-1	◎認知症高齢者グループホーム 定員743人(43か所)	新規整備63人分(4か所)	定員689人(40か所) ※令和6年度 整備実績 令和6年8月開設:1か所(9人)	
22-2	◎定期巡回・随時対応型訪問介護看護 17か所	新規整備2か所(サテライト型事業所含む)	15か所 ※整備予定 令和7年8月開設予定:1か所	
22-3	◎看護小規模多機能型居宅介護 定員344人(12か所)	新規整備116人分(4か所)	定員257人(9か所) ※令和6年度 整備実績 令和6年8月開設:1か所(29人) ※整備予定 令和7年4月開設予定:1か所(29人)	
22-4	地域密着型サービスの普及啓発	充実	地域密着型サービスのパンフレットや区内事業所と協働で作成したサービスガイドを、介護保険課や地域包括支援センター等で配布し、PDFデータをホームページに掲載している。 周知動画の作成については、介護事業者団体と協議を進めた。	

(施策3 参考指標) ・もの忘れ検診結果に応じた個別支援件数
・認知症に関する相談窓口の認知度(高齢者基礎調査(3年ごと))
・主な家族介護者の健康状態(高齢者基礎調査(3年ごと))

(施策4 参考指標) ・在宅療養の実現可能性(高齢者基礎調査(3年ごと))
・ACPの実施状況(高齢者基礎調査(3年ごと))
・地域密着型サービス等の整備数

第9期(令和6~8年度)練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 個別事業一覧

施策	番号	令和8年度目標	3か年の取組	令和6年度末時点実績
施策5 介護保険施設等の整備と住まいの確保	23	◎特別養護老人ホーム等の施設の整備		
	23-1	特別養護老人ホーム 定員2,949人(38施設)	新規整備129人分(1施設) 大泉ケアハウスの廃止による増床50人分 既存資源の転換による増9人分	定員2,761人(37施設)
	23-2	ショートステイ(短期入所生活介護) 定員440人(43施設)	新規整備13人分(1施設)	定員427人(42施設)
	23-3	都市型軽費老人ホーム 定員386人(20施設)	新規整備76人分(4施設)	定員330人(17施設)
	24	◎特別養護老人ホーム大規模改修費補助		
	24-1	★大泉特養 改修費補助実施	実施	実施
	24-2	★関町・富士見台特養 合築費補助実施	実施	協議・調整
	24-3	★民設特養 補助要綱策定 2施設改修費補助実施	2施設改修費補助実施	検討
	25	◎練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備【再掲:取組21】		
	25-1	介護医療院の開設	開設	工事 ※令和7年4月開設
26	◎住まい確保支援事業の実施			
	26-1	住まい確保支援事業 伴走型支援の実施	実施	①居住支援協議会の開催 2回 ②住まい確保支援事業<情報提供事業>の実施 ・物件情報申込件数 204件 ・物件情報提供件数 50戸 ③住まい確保支援事業<伴走型支援>の実施 ・支援件数 48件
施策6 介護の現場を支える総合的な人材対策の推進	27	◎介護人材の確保・育成・定着		
	27-1	○練馬福祉人材育成・研修センター事業の実施	実施	実施 人材確保事業(就職セミナー・就職面接会、養成研修、区民向け基礎研修) 39回 人材育成事業(研修) 119回 人材定着事業(相談窓口の設置) 24時間365日対応
	27-2	介護従事者養成研修の実施 修了者 年間150人	実施 (年間150人)	実施(年間120人)
	27-3	資格取得費用助成の充実 利用者 年間355人	充実 (年間355人)	①介護職員初任者研修受講料助成 70人 ②介護職員実務者研修受講料助成 132人 ③介護福祉士資格取得費用助成 68人 ④【新規】ケアマネジャー資格取得費用助成金 7人
	27-4	介護分野の文書削減・標準化	実施	令和6年10月から電子申請・届出システムの運用を開始した。
	27-5	★介護福祉士養成施設卒業生の定着支援	実施	調整
	27-6	★介護福祉士養成施設の宿舍借り上げ支援事業の実施	実施	調整
	27-7	元気高齢者介護施設業務補助事業の充実【再掲:取組1】	充実	対象施設:特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム、デイサービス 実績 44施設 71名
28	介護支援専門員への支援の充実			
28-1	★介護支援専門員への支援の充実	充実	各種研修の実施 26回	
29	介護分野の文書削減・標準化			
29-1	介護分野の文書削減・標準化	実施	令和6年10月から電子申請・届出システムの運用を開始した。	

(施策5 参考指標) ・介護保険施設等の整備数
・特別養護老人ホーム入所者の入所待機期間(施設整備調査(3年ごと))
・住まい確保支援事業の成約件数

(施策6 参考指標) ・介護サービス事業所の職員の不足の状況(高齢者基礎調査(3年ごと))
・介護職員数(高齢者基礎調査(3年ごと))
・練馬福祉人材育成・研修センター事業の利用者数
・介護従事者養成研修修了者の区内介護事業所等への就労者数